

**6月は病害虫の重点防除時期です。殺菌剤は降雨前の散布に心がけ、殺虫剤は害虫の発生に合わせて防除を実施しましょう。**

## 1 気象概況

5月は、初旬（ゴールデンウィーク期間）に気温の高い日が続きましたが、それ以降の気温や降水量は概ね平年並みで推移しました。また、6月上旬は晴天が続き、降水量が少なく最高気温の高い日が多くなっています。

東北地方南部は6月11日頃に梅雨入りしたとみられます（福島地方气象台6/11発表）。東北地方の1ヶ月予報（仙台管区气象台6/11発表）によれば、6月中旬の気温が高くなる一方で、下旬の気温は平年並みか低くなる見込みです。

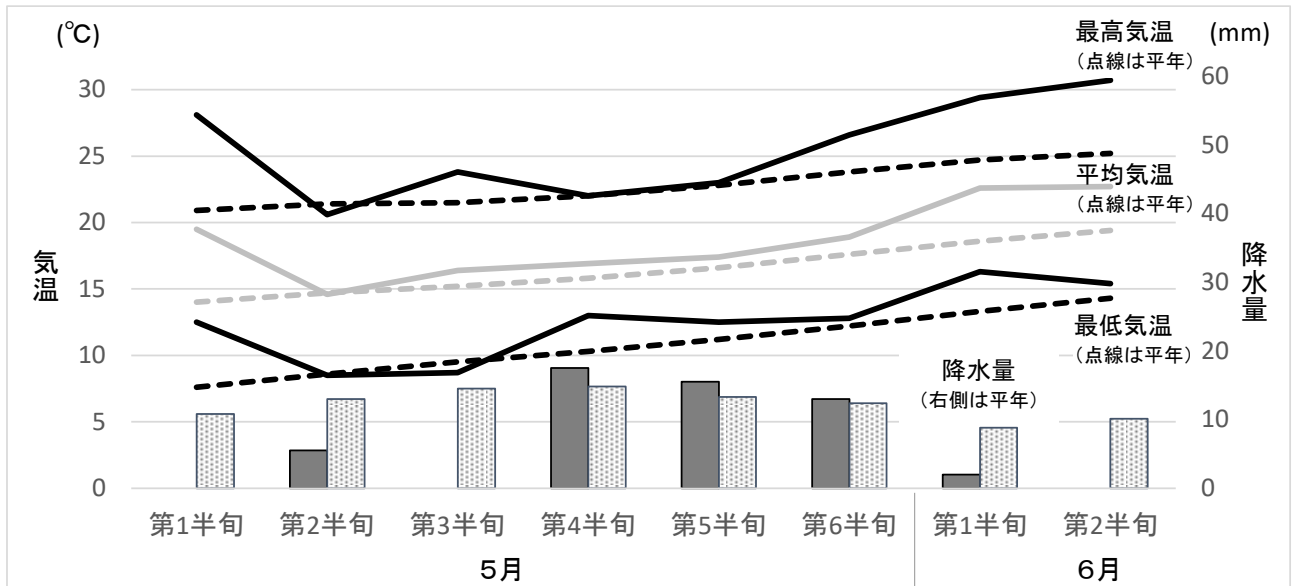


図1 5月から6月上旬にかけての気象概況（アメダス会津若松、半旬ごとの平均）

## 2 果樹の生育概況

リンゴは、開花期が概ね平年並みでしたが、5月の気温が平年よりも高く推移したため、平年よりもやや大きく推移しています。また、モモは開花期が平年よりも1週間程度早く、5月の気温も高く推移したため、平年よりも大きく推移しています。

表1 各樹種の果実肥大状況（6月1日調査、暦日比較、平年は1986～2019年の平均）

樹種 品種	リンゴ								モモ	
	ふじ				つがる				あかつき	
調査地点	会津若松市 北会津町		磐梯町		会津若松市 北会津町		磐梯町		会津若松市 神指町	
	縦経	横経	縦経	横経	縦経	横経	縦経	横経	縦経	横経
平年比 (%)	106	107	101	106	106	110	100	105	114	117

### 3 今後の栽培管理

梅雨期はとくに病気に感染しやすい時期です。薬剤防除は10日以上間隔を空けないようにしましょう。散布の際は、樹全体にかかるように十分な量を散布し、SSはできるだけゆっくり走るように心がけましょう。また、薬液の通りを良くするため、必要に応じて夏季せん定を行いましょ。

#### (1) リンゴ

##### ア 仕上げ摘果

果実肥大を促進し、翌年の花芽を確保するために重要な作業です。満開後60日(今年の北会津「ふじ」なら7月5日頃)までに終了させましょ。

##### イ 病害虫防除

一部園地で黒星病の感染が広がっています！梅雨の時期は、黒星病や褐斑病、斑点落葉病等、様々な病害が広がりやすい時期なので、防除を心掛けましょ。

また、今年はカメムシ類が多発しています。新成虫が7月頃から発生すると予想されますので、防除暦を参考に防除を徹底ましょ。

表2 仕上げ摘果の基準

品 種	仕上げ摘果の目安	必要葉枚数
あかね、つがる、紅玉など	3頂芽に1果	1果あたり45枚
ふじ、陽光、ジョナゴールド 王林、さんさなど	4頂芽に1果	1果あたり60枚

#### (2) カキ

##### ア 令和2年度の開花期

会津若松市門田町におけるカキ「会津身不知」の開花日は6月2日(平年より2日早い)、満開日は6月6日(平年より2日早い)で、生育は平年よりもやや早く進んでいます。

##### イ 栽培管理

2L以上の大玉の果実を生産するためには、摘蕾・摘花をしっかり行うことが重要です。遅くとも生理落果が始まる満開後10日頃(6月16日頃)までに摘花を実施ましょ。

摘蕾・摘花は、表3を参考に実施ましょ。その後、生理落果が終了した7月中～下旬に、小果、傷果、奇形果等を中心に最終着果数を目安に修正摘果を行います。

新梢長	残す蕾数(花数)	最終着果数
5cm以下	0個	0果
5~15cm	3本に1個	1果
15~30cm	1個	1果
30cm以上	2個	1~1.5果

表3 結果枝ごとの摘蕾(摘花)程度及び最終着果数の目安

### (3) モモ

#### ア 栽培管理

会津若松市神指町のモモ「あかつき」は6月9日頃に満開後50日となり、この頃から「**硬核期**」に入ったとみられます。硬核期の間に摘果や夏季せん定を行うと、生理落果や果実の核割れ等が起こりやすくなります。摘果や夏季せん定は必要最小限に留めましょう。

#### イ 病害虫防除

会津若松市等の一部園地で**モモせん孔細菌病**が多発しています！ せん孔細菌病は降雨で感染が広がるため、梅雨期に感染が拡大する恐れがあります。病斑を見つけたら基部まで切り戻し、園外に持ち出して適切に処分しましょう。

また、今年**カメムシ類**が多発しています。新成虫が7月頃から発生すると予想されますので、防除暦を参考に防除を徹底しましょう。

### 4 熱中症に注意！

気温の高い日が続いています！ 熱中症を防ぐため、次の点に気をつけましょう。

- つばの広い帽子をかぶり、汗の乾きやすい長袖のシャツを着用しましょう。
- こまめに涼しい場所で休憩を取り（1時間に1回以上）、水分を補給しましょう。
- 複数名で作業し、お互いの体調変化に注意を払いましょう。
- 気温の高い時間帯は作業を避けましょう。
- 夜更かしや深酒はせず、十分な睡眠をとるように心掛けましょう。